磐城毎日

社長　大和田興兵衛
發行所　福島縣平市南町
株式會社　磐城毎日新聞社
編集兼印刷人　遠藤孝倫
發行人
電話（平）一一二〇番

四ツ巴の平青果市場

經營、はたして可能か？

各家庭の台所にとつて主食の次に毎日欠く事の出來ない蔬菜類は平市内及び炭鑛其の他近郷の消費地への經路は一部分は生産者から問地に「マル平青果市場」を開屋を通じ業者の店先に或は行商人から消費者に渡るもあるが、大部分は生産者から市場を通じ各業者に渡り、業者から消費者への順路をたどつている、毎日大量の蔬菜を消化する平市内の生果物市場は以前は「磐城青果物商業協同組合」と「マル農平中央市場」の二箇所であつたが、最近磐城青果市場がマル共青果市場マルサ青果市場の二つに分離し結局三つの市場が生れ、相當激しい競爭を演じている矢先、平青果物荷受組合が中心となつて八月一日から市内大町鎌田旅館前の空地に「マル平青果市場」を開の生果物荷受機關であり戰爭中當市に於ける唯一の生果物荷受機關であつた平青果物荷受組合を經營の主体として出發した譯けであるが、これは漸定的で何れ組合員中の希望者と生産者から出資を求め株式組織に改める考いである市場の統合と云う事も發足前に一應考い他の市場に呼びかけ樣と思つたが未だその時期でないと信じ思い止つた、何れは自然に統合と云う機運が動いて來る事も豫想されるのでその場合には改めて善處方を考いたいと思う面の生産地から相當の出荷があり、關係者は豫算外の成績に氣分をよくしているが同市場の國井代表は語る

統合は不利

マル農市場の關場代表語る

新設市場が出來た爲め多少の影響はあるが、問題ではない、この市場は生産者だけの株式組織であるが將來は業者側からも出資して貰い堅實な方法で行きたいと思ふ市場を一箇所に統合する事は荷捌きに長時間を要し生果物の鮮度が下るので生産者は勿論業者も消費者も却つて不利になると思ふ

統合こそ理想

丸共支配人談

マル共市場吉田支配人語るこの市場は業者のみの出資による株式組織であるが、新市場が出來ても今は生果物の生産過剰の時期であるから問題はないが、生産不足の場合を考慮すれば統合さるべきではなからうか市場を大きくすれば荷捌きに長時間を要すると云うがセリ場を何箇所も設ければ同じ事で何等問題はないと思う

強力な單一市場こそ理想

市場の乱立問題について平市關場商工課長は語る

青果物市場の統合は當然考いられる問題で、三十米道路が谷川瀬地域まで延長されるようにでもなれば三十米道路附近に適當な土地を選定して市營の建物をつくりこれを同業組合或は信用ある業者に解放して東京都の神田野菜市場の如きものにする事が最も理想的で從來からその私案はあつたが今直ちに實現は困難で何れはそうとした方向に氣運が向いて來るのではないと思ふ

競爭後の共倒れ

不安　生産者談

平市内での野菜の生産地である北白土の生産者は語る

從來からの問屋があり、その上市場の數が增す事はお互に競爭の結果サービスがよくなるから大變結構の樣に考いられるが深く考いれば決して結構なものでない、共倒れになる事を考いれば生産者として出荷するのに不安を伴う事になるからこの際是非市當局で乘り出し市場を統合し安心して出荷出來る機關を設けて頂きたいと思う

マル平新市場

近く株式に

一日から發足したマル平市場は初日にも拘らず場所柄市内北白土、夏井、高久方面の生産地から相當の出荷があり、關係者は豫算外の成績に氣分をよくしているが同市場の國井代表は語る戰爭中當市に於ける唯一の生果物荷受機關であり配給機構であつた平青果物荷受組合を經營の主体として出發した譯けであるが、これは漸定的で何れ組合員中の希望者と生産者から出資を求め株式組織に改める考いである市場の統合と云う事も發足前に一應考い他の市場に呼びかけ樣と思つたが未だその時期でないと信じ思い止つた、何れは自然に統合と云う機運が動いて來る事も豫想されるのでその場合には改めて善處方を考いたいと思う

市競輪場愈々認可

豫てより一部の强硬な反對を受けてゐた平市競輪場設置問題について關係各省の手續を終了し昨一日認可された旨入電があつた

夏季大開講　受講婦人千名以上

一日午前九時より第五回夏期大學講座が磐女講堂で開かれた、第一日の入場者は一千余名を數へその九割は婦人で講演は評論家村岡花子女史の「新しい家族精神」であつた

今二日の講演は氏家壽子日本女子大教授の「こゝろの健康」で著書には家計讀本貯金の出來る家計簿等がある、第一日の入場者の半數は婦人團体であるまだ女學生の入場者も二百人以上あり豫想外の好成績を納めてゐる

玉造橋着工式

石城郡大野村大字玉山地内と着工の運びとなり本二日午前十時から起工式を擧る

砂糖登録更新

市内砂糖販賣業者の登録更新は六日から十日までの五日間に實施する、

保安部三十名增員

小名濱海上保安署は本年五月保安部に昇格、三課制となつて保安の任に當つてゐたが、今回の朝鮮内乱による海上保安の急務は遂に全國八千名の增員、一層の强化を計ることになつたので小名濱海上保安署は本年五月保安部に昇格、三課制となつて保安の任に當つてゐたが、今回の朝鮮内乱による海上保安の急務は遂に全國八千名の增員、一層の强化を計ることになつたので三十日本廳、人事課長一行は同保安部を視察し三十名の增員決定による事務的打合せの上三十一日退町したこれによつて今後近海保安の陣容も一層充實されることであらう、尙增員配置される職員の發令その他も近く決定することになつて居り、それに伴え課長級の補地された廣場との高低が四米の段階があるので却つて校舍を高丘に平屋二棟七百坪の建築をなすといふ說が

濱通り都市計畫會議

綜合都市計畫濱通りブロック會議は五日午前九時から平市役所内で平、中村、原町四倉、内郷、湯本、小高浪江、久の濱、錦、植田、勿來、小名濱、富岡双葉の各市町の都市計畫關係者が出席して綜合都市計畫の樹立並びに五ケ年計がく實行等について協議をする

仔緬羊セリ

石城郡畜産農業協同組合では十五日が五日間仔メン羊のセリ市を開くことになりその市場と頭數は十五日川前市場六十頭、十六日澤渡第二小學校百四十頭十八日平石炭事務局の閉廳式に、九日上遠野市場四百頭に達する豫定

小名濱通信

小名濱町立第二中學校建築問題は二十五年度豫算に計上し本年度内に建築を斷行する事となつて居るが、これに先ち敷地に當てられたる町營共同墓地を其の利用方法を換え墓地を變て學校敷地たらしめようとする案であるが、墓地たらしめようとする、其當時町に向つて使用の契約金を拂つた關係と町營と云ふ看板によつて低廉に買收したる關係から町會が目的を變更して直ちに他に使用する事は出事ない理由も存在して居る、此れが爲め町では墓地關係者協議會を開いて其總意をまとめ十名の墓地使用變更交渉委員を推し、町當局と折衝する運びとなる交渉は順調に敷地たる事を關係者が承認を與ふる事となつた其處で町當局は敷地として其後使用し得るか否かを町議共に踏査をした結果、六千坪の敷地は校庭に、未整理となつて居る四千坪は整

どうしたら泳げるか

日本水泳連盟普及委員　藤森福　(15)

八、立泳（たちおよぎ）

上体を正しく直立にし、下腹部に力を入れて体の位置を定め、両手を用いず、股を左右に開き兩脚を交互に踏んで、靜かに体を保つ泳方である、脚が水を適當に脚を稍縮め踵を内側より後方に踏み下しつゝ外側方えと踏む、踏み終つた時には足首の力を拔き足を縮めつゝ前又は横に伸ばし、或は曲げる

△足の使い方　前記の姿勢のまゝ交互に一方の足で水を横後へ踏む、此の場合足首は軟らかにして足裏の外側で踏む心持で行う、先づ脚を稍縮め踵を内側より後方に踏み下しつゝ外側方えと踏む、踏み終つた時には足首の力を拔き足を縮めつゝ元の位置にもどす、一方の足（右脚）を踏み下げる時、他方の足（左脚）は太ももを上げ靜かに元にもどす、踏み下げた右足を元に戻す時他方の足（左脚）を踏み下す此の動さを交互に靜かに連續して行う

△運動　前後、左右何れか進行方向に身体を僅かに傾ける心持で進行方向の反對の心持で行う、先づ脚を稍縮め踵を内側より後を强く踏んで進む、進行すると否とに拘らず、体を動在に動き得るのである

△姿勢　上体を直立し踏足の姿勢をとり、手は適宜に通り出來る者には容易に習得し得るものであつて初めは手を空中に出さず、手を以て浮を助けて脚の動さを習得し、然る後に手先きを空中に出してこれを行うべきである

九、潛り（もぐり）

1、準備　潛水に先立ち數回深呼吸をし、多くて八分の呼吸をして目標を定めて兩臂は頭の前方より同時に左右に半圓を畫き、ももの外側まで水を掻く此の要領は平泳の出發より水中の動作と同樣である

2、動作　立泳の姿勢から一度上体を水上に跳び上らせ、その重みで潛入し、或は立泳又は平泳の姿勢から

あごを引き腰をかゞめ体を腹の側に屈げ頭部を下に逆立ちとなり、腰を伸ばして脚を水上に突き出しその重みを利用して潛入する、潛入するには体を下向けにし頭部を脚部より低くし体は眞ぐに伸ばしあごは稍々はなして前方を見て平泳又は扇平泳の要領で足を使い、

一、下宿代は面談の上決定

一、間數に限りあり御早く御出下さい

平七丁目　電話一〇一一番

ふくべ食堂

九ポ、八ポの鑄造が終りました
寫眞版は三時間で製調します
切に御注文下さい
平市仲町（電話七二九番）
株式會社　大和田印刷所

人事ニュース

（平地區署内人事異動）

△經濟主任佐藤喜代治巡査部長（警務主任）

△警務主任兼監督部長佐藤吉則巡査部長

△下好部駐在所勤務西村俊男巡査（警備係）

△刑事係小林光男巡査（下好間駐在所）

△刑事係藤田幸雄巡査（警羅交通係）

△警備係稻田香巡査（刑事係）

△司法内勤永山透（鑑識係）

△山地八郎東京通産局長は一日午前四時來平十時半から平石炭事務局の閉廳式に臨席、終つて當磐炭鑛を視察し二日歸京の豫定

寶丸録

婚姻　二十六日平市長橋町酒井公夫（二九）さん茨城縣東茨城郡酒間村大森日佐子（二三）さん

出生　十八日平市胡摩澤中條忠氏二男榮二さん

△平市鎌田町鈴木正男長男一男さん

下宿人を求む
一、獨身のサラリーマンに限る
一、三食付（内風呂、電話もあります）
一、特に家族的に優遇します
一、下宿代は面談の上決定
一、間數に限りあり御早く御出下さい
平七丁目　電話一〇一一番
ふくべ食堂

地階食堂部
開店
御休憩に御利用下さい
―營業種目―
うどん　もり…40圓
きそば　かけ
ざる　ひやむぎ…50圓
肉南ばん……50圓
天ぷら……80圓
親子そば
壽司、壽おはぎ、壽だん
ごゝコーヒー、ケーキー
ワンコップ
壽百貨店
食堂部
平驛前　電566

呼吸器科
内科
小兒科
和田醫院
平市才槌小路
電話一一八七番

見事なる
お茶の贈物!!
お茶の贈物は不祝儀物の對照とされていたことは昔のことです
御家庭向に一番よろこばれます
茶の山登園
平市大町
電話五三〇番

くすり　テラポール
今日も元気で
電話〇平四
関内藥局

電話料未納六十萬圓
平滯額で東北一

平市内電話使用數は一千二百九十九個でその附加使用料は七月分一百二十万圓市外通話料百四十万圓計二百六十万圓に達してゐる、然し官營事業にも不景氣の衝撃は強いものがあり月末現在で二百六十個が電話料未納により使用停止處分となつており其滯納額は六十万圓に達してゐる個人の滯納額七万圓に達するものもあり未納金の多いのでは東北一の汚名が冠じられてゐるので電話局でも之れが回收に乘出すことになつた

△稚蠶共同施育並びに稚蠶兒配給施設の強化を圖る
△おしやり豫防の徹底
△上ぞく改良の徹底
△桑葉の收獲法の徹底
△指導桑園の設置、競品會について
等協議した

繭増産協議會

三十一日午前十時より繭檢定平出張所において夏秋蠶繭増産方策協議會を開いたのでこれが照明出來ると共に本日から開店することになつた、販賣品の中でも各家庭の死藏品がこの夜店で希望者に取引されることは好事家を始め家庭人からの人氣を呼ぶ事であらう

△掃立數量の檢討　夏蠶（六五〇〇瓦）初秋蠶（五五〇〇瓦）晩秋蠶（一五〇〇瓦）晩々秋蠶（三〇〇〇瓦）とする
△豫備蠶種の施設について

『夜店を開業』
未亡人更生事業に

去般總會を開き未亡人の更生に乘り出すことになつた平市未亡人會では更正事業として市内常陽銀行横に夜店を開くべく幹部間に於て役員會を重ねてゐたが商品仕入その他準備も出來、目下瀧川電氣工事商會が無料で電灯取付け工事にあたるのでこれが照明出來ると共に本日から開店することになつた、販賣品の中でも各家庭の死藏品がこの夜店で希望者に取引されることは好事家を始め家庭人からの人氣を呼ぶ事であらう

わら工品統制撤廢
影響なし、材料不足が惱み

八月一日からワラ工品の統制を徹廢されたが市内某ワラ加工業者につき意見を叩けば次の如く語る

ワラ工品の統制は名目だけの統制であつたので今の統制が解かれても何んの影響もない、殊に當地方は炭鑛、漁場、木炭製造等のワラ工品の消費者が多いので販賣の面では從來から何等支障はないのであるが、材料のワラが不足で加工業者は何れも材料難に惱んでいる譯である

で田口會長突然の辞任は惜まれてゐる

夏祭を協議

平商業研究會では三日役員會を開催、田口辰雄會長の辞任に就て、夏まつり開催について、その他を協議することになつた

同會は一昨年業者六十余名をもつて組織され、店舗の明朗化や客を呼ぶ宣傳その他商業振興には各種の研究や催しものに積極的に活動してゐたもの

街路の清掃に小生活動

市内白銀、田町少年會では町内道路の清掃運動を起して驛前廣場を始め附近の街路を毎朝五時から美化作業を行つてゐる、三十一日夜は青年會詰所にロビンソンの漂流記幻燈會を開催、來る六日は豊間海岸にPTAと協力、臨海母子學級を開くことになつた

戰災孤兒を保護
岡山縣

川上郡成羽町一ノ二三無職岡田輝男（七）は三十日夜上野兒童相談所を脱走、上野磯原間を無賃で乘車三十一日未明磯原驛に下車したところを平鐵道公安室に保護され一日福島兒童相談所に送られた、同人は神戸で戰災で孤兒となり神戸岡山間でかつぎ屋をしていたが七月中旬上京、上野兒童相談所に保護され同所内で北海道出身の孤兒に北海道に行けば仕事の口があると聞き脱走したといつており左腕に紅い桃右足のかかとにやもりの入すみをしていたとがわかり三十一日平市署に檢擧された

石川さん赤痢
平市八幡小路三二

會社員石川喜七郎（三八）さんは三十一日疑似赤痢と判明隔離

平醫師會　設立登記完了

平醫師會では正式に設立の認可を見たので實川會長、安齋、叶多副會長は社團法人平醫師會の設立登記を昨一日完了したので近く會の運營その他について總會を開く豫定

全日本庭球に高校三チーム

五、六日東京都で行うオールジャパン庭球大會に郡下高校より三チームが出場、全國の代表選手と覇權を争ふ事になつた、出場選手は次の通り

根本、愛川組（磐高）菊地、廣木組（平商）推薦、大橋、田巻組（磐女）

電線倉から消ゆ

三十日から三十一日までの間に赤井村大倉協榮炭鑛（所長森下茂）では同鑛倉庫から坑内用電線三百米約三十貫を盗まれた

トラック衝突

三十一日午後零時ころ錦町中田鈴木スエ方前國道のカーブ附近で千葉縣印幡郡成田町ビールサイダー類製造山（從業員女子四名男子三名）社長船生長次郎（四七）は去る六月二十八日以來女子錦町中田小野久（三三）の運轉するトラックが正面衝突し兩トラックとも大破したビールは僅か小量破損しだけで生命に別條はなかつた

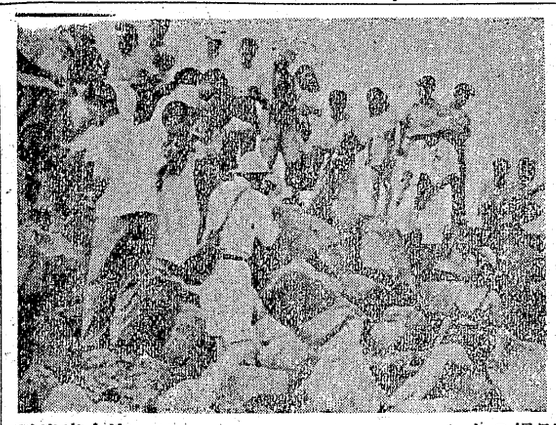
坂本紙店賊
平市二町目無職向原幸三郎（三五）

市署で檢擧

假名は去月二十七日午前二時ころ同市一町目坂本紙店に侵入し店舗内の陳列ケースからバイロ本町署に届け出た

送電線も切斷

三十日午後六時から七時までの間に湯本日渡地内夏井川第二送電線（三・一ミリ）裸硬銅線約百米二貫匁がペンチで切斷され盗難にあつているのを三十一日午前八時ころ東北配電湯本第二變電所員關根學君が發見、湯本町署に届け出た



平光畫會海會は卅日貸切りバスに集

「海と女」の撮影會

と女の撮影カメラを乘せて豊間。小名濱方面に海と女のモデルを撮して盛況裡に會を閉ぢた。この新しい試みに寫眞＝會員＝を切る觀衆の中でモデルにシヤツターを切る觀衆の中でモデルにシヤツターを切る

女子を坑内作業に
船生鑛山に勞基法違反

赤井村西小川字堂平船生鑛同字長谷クサヨ（四三）を去月初めから同息子文吉の代番として後山夫に使役せしめていた事實が平勞基署熊谷統領の日獨兩軍備に關する談話の報を入れて郵船初め急反發して株變りとなつた

鋼管　六　呉羽化　五〇
東洋紡　一盃　苫小牧　一四〇
鐘紡　一四九　十條紙　一四六

日本映画の低調

過日の本誌上に市内四映畫館の入場狀況が出ていたのによるとやはり洋畫館は大して夏枯れを見せていないが、日本映畫は夏枯れ狀態であるとの事であつた、この日本映畫でも「細雪」「きけわだつみの聲」等の良心的作品は製作費を數倍する成績を上げている事は其の間の良き證明である

ふえた爲競爭の激化、其の他の理由があげられるが、根本的原因は日本映畫の質的低下とそれに反比例して觀客の――わづかではあるが――批評眼の向上である

「大衆は愚まいにして賢でざる」と哲學者が云つている如く、ミーチヤンハーチヤン連と云へども何時迄も「愛染かつら」的大甘メロドラマや「母××」的お涙頂戴映畫には、それでなくともお淋しいさいふの口を開けようとはしないのだ、洋畫は良い常得意を持つている點で日本映畫といさゝか事情が異るがやはり良心的作品が多い

日本映畫の質的低下をつなぎ止めるのは、かつて東寶に努力する事が日本映畫の質的向上を計る只一つの途であると思う、勿論これには觀客大衆の協力が必要である、お涙頂戴映畫でもやつつけ仕事の作品でも觀客がある限り、依然としてつくられるだろうが、既に大衆はこれ等のさく品からは眼をそ向けている事は觀客の協力がもう初つている事を示すものと云へよう（k）

× ×

藝術であるからだ、日本映畫は良きブロデューサー、良き原作者が監督、それに映畫從業員の團結であると思う「やくざブルース」や「春の潮」的やわだつみの聲」等の良心的作品は製作費を數倍する成績を上げている事は其の間の良き證明である

電話線18本を切斷

三十一日午後十一時ころ内郷町綴字堀坂舟場地内山中に架設してある平電信局管（八十米）約二十貫が盗まれているのを一日午前七時ころ湯本町天王崎四二同電話局小鍛冶雄技官が發見したこのため湯本―平間の電話線が不通になつた、一日午後一時ころ復舊工事で開通した内郷町署では單なる窃盗かいたづらか捜査している

小名浜娘スラる

小名濱町上町七無職志賀惠子（三〇）さんは一日常磐線小名濱發午前十時五十五分下り列車内で手提カゴに入れておいた現金九百圓と切符入りの財布をスラレ届出た

石炭局閉廳式

昭和二十三年四月國家管理法の實施から平市に開設された平石炭局は廢止されたので昨一日閉廳式を行つた從來の事務は平石炭事務所に替つて機構も縮少される現齊藤局長は辞職、栃木縣小山町に當分靜養する筈

日清紡　二七三　本州紙　一六〇
呉羽紡　二二　日セメ　八〇
日東紡　八八　磐城セ　一七五
片倉　六四　小野田　一三〇
帝人　一五〇　不動新　三三五
東洋レ　一三〇　陽和不　一五五
新光レ　二二〇　開東不　一六五
山バル　一八〇　越　三七〇
東海上　四六五　日麥酒　四〇〇
新郵船　一九三　朝麥酒　三九〇
三井船　一八五　キリン　四七六
日發　三六・五　寶酒造　一三〇
三井山　四三　野田醬　三〇三
日石　一〇〇　豊年油　一九
三井造　一七〇　高壓　四九
日立　三六　日產化　三六
東北パ　一三五　日活　一三〇

日本專賣公社
平出張所長　本田貢
平市小太郎町

丸茂土建工業所
塩谷茂雄
營業所　平市十五丁目　電話一〇六一―四八〇番
出張所　新潟市旭町通り　電話五三五番
同　東京都中央區日本橋室町　電話日本橋六〇七〇番

平市鍛治町一八
石城酒造株式會社
取締役社長　古川傳一
電話一二六番

今般當社平出張所を左記に設け營業を開始致しましたから各位の御利用御聲援の程切にお願ひ申し上げます
當社は皆様の御便宜を計りイージー、ペイメント制（月賦日掛制）を採用致しております故何卒御利用御相談下さい
目種營業　廣告、宣傳放送　看板、塗裝一般　其他宣傳業務一切
平市三丁目（芹澤材木店二階）
東北街頭宣傳株式會社
平出張所
電話架設中

内科、外科
整形外科、レントゲン科
金成醫院
金成桂一
平市鎌田町
電話八二六番

伺御中暑
竹むら
藝妓屋
つた吹絹代
半玉ちやら子
平市田町　電話六三二番

波ざさ
情緒豊かな二階座敷
明るく近代的なホール
喫茶・割烹
平館前　電984

宮田が誇る三大特徴
フラッシュバット熔接
靜電吹付塗裝
赤外線乾燥焼付
キヤエ号　宮田の自轉車
代理店　鵜沼自轉車店
平市六丁目　電話一〇一番

商狀、經濟欄

【鮮魚】一日現在卸値、單位貫

かつを	三五〇―三〇〇円
すゞき	五〇〇―四五〇円
あじ	三五〇円
あわび	五五〇円
ほつき	四〇〇円
うるめいわし	二五〇円

市況活潑

【株式市況】磐城證券一日現在

朝來氣迷から脱けられずに低迷の商情であつたが引際近くになつてトルーマン大